

端末を正しく活用していく力を身に付けるためのデジタル教材 GIGAワークブックとうきょうを活用してみませんか



- 「ビギナー版」 (対象：小学校1・2・3年生)
- 「スタンダード版」 (対象：小学校4・5・6年生)
- 「アドバンスド版」 (対象：中学生・高校生)

一人1台端末時代の教育現場に合わせて「SNS東京ノート」をアップデートした教材です。



※冊子での配布はありませんので御注意ください。

ポイント① カード教材を一人1台の学習者用端末上で操作することで、協働学習を推進

ポイント② 情報活用と情報モラルをセットで学ぶ

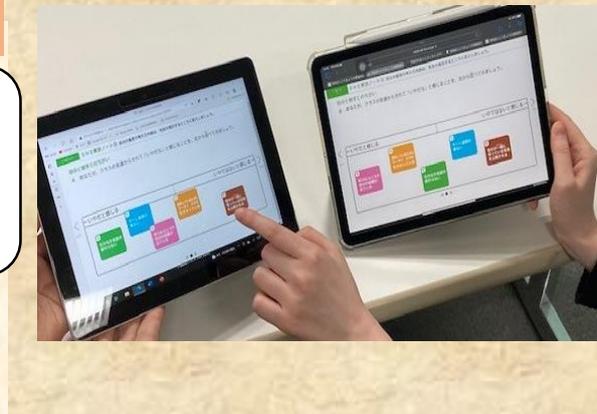
上手なデザインの方ほうを学ぼう

クラスメイトに、あさがあの花の長い様子を見せてあげたい。どのスライドがわかりやすいでしょうか。わかりやすいじゆんにならべましょう。

- 1 何まいかの写真をのせたスライド
- 2 写真だけをのせたスライド
- 3 文字だけで説明したスライド

あさがあがたくさんの花をさかせました。

写真の撮り方だけでなく、デザインや資料作成の方法も学ぶことができます。



マネしてもよいのかな

図工のじゆ業で、絵をかくことになりました。次の3つの行動を、「○問題はない」「×問題がある」にわけてみましょう。

- 1 友だちの絵が上手だったので、すべてマネしてかいて、先生にでい出した
- 2 ネットで見つけた絵が上手だったので、すべてマネしてかいて、先生にでい出した
- 3 友だちのアドバイスを参考に絵をかいて、先生にでい出した

項目ごとのまとめとセルフチェックで学習内容を確認することができます。

資料等を作成するときを知っておくべきこと（著作権等）を活用スキルとセットで学ぶことができます。

まとめ

上手に使うために

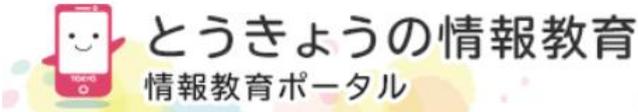
絵や文章、写真などの作品について、つくった人以外は勝手にそれを使ってはいけないう権利のことを「ちよさくけん」と言います。友だちの作品をマネしたり、ネット上の写真や文章を勝手に使うこともできません。どうしても使いたいときは、つくった人に使ってもよいかを聞くようにしましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、スライドを上手にデザインすることができる
- わたしは、作品をつくるときに、どんなことに気をつければよいかを知っている
- わたしは、たんまつが動かなくなったときに、きちんと対応することができる

活用例

- 「45分で学ぶ教材」を使って、学級活動や道徳、総合的な学習の時間などの時間に情報モラル教育を実施
- 「15分で学ぶ教材」を使って、朝や昼の短時間学習において一定期間、本教材について学習
- 各教科等の学習の中で、学習内容やICTの活用に応じて、本教材の内容等を紹介



<https://infoedu.metro.tokyo.lg.jp/snsnote.html>



担当：東京都教育庁総務部教育政策課情報企画担当 (kyoiku_ict_joho@section.metro.tokyo.jp)